

# 知床博物館協力会

## 令和4年度 総会

日 時：令和4年（2022年）6月29日 14時45分～

場 所：知床博物館2F 映像展示室

### 1. 議案

- 第1号 令和3年度事業報告 ————— 資料 1
- 第2号 令和3年度収支決算報告 ————— 資料 2
- 監査報告 ————— 資料 3
- 第3号 令和4年度事業計画案 ————— 資料 4
- 第4号 令和4年度予算案 ————— 資料 5
- 第5号 役員改選について ————— 資料 6

### 2. 報告事項

- ・新型コロナウイルス感染症による博物館への影響 ————— 資料 7
- ・会員数の推移 ————— 資料 8
- ・竹富町・弘前市との交流を進める会への加盟について —— 資料 9

(参考資料)

- ・斜里町立知床博物館協力会会則

## 第1号議案 令和3年度事業報告

## 1. 会議・活動

役員会 令和3年4月28日(水) 知床博物館2階 映像展示室

総会 令和3年4月28日(水) 知床博物館2階 映像展示室

## 2. 出版活動

- ・図録 丘に眠るオホーツク文化 増刷

## 3. 普及活動

## 1) 講演会・講座

## 2) 会員への博物館情報誌の配布

- ・博物館ニューズレター「タンネウシ」の発行(月刊) No. 353～No. 364

## 3) 会員への会員証等の配布

- ・令和3年度会員証「野原の仔」

## 4) 研究交流・視察来館等への出版物の提供

## 5) ミュージアムショップの運営

博物館受付に販売物コーナー、道の駅などに卸販売、通信販売など

R3年度売上 1,213,029円(前年度比+480,657円)

## 6) 協力会ホームページ・ブログの運営

<http://shiretoko-ms.sakura.ne.jp>

- ・博物館・協力会の活動紹介掲載
- ・「タンネウシ」バックナンバー掲載(2002～2019年)、入会案内他

## 7) 販売物の売上拡大 窓口売り上げが大きく伸びた。

## 4. 博物館活動への支援事業

## 1) 教育普及活動支援

## &lt;ロビー展&gt;

- ・北方民族博物館移動展「北方民族の釣針」、4/28-7/11、担当—横山学芸員
- ・青森県六ヶ所村寄贈の土器展「海峡を超えたオホーツク土器」、5/16-6/13、担当—平河内学芸員
- ・知床に棲む動物の骨展示「骨のある展示」、6/19-8/29、担当—村上館長
- ・旧役場庁舎イベント「葦の芸術原野祭」、8/14-29
- ・はたおりの会作品展、9/11-10/23、担当—村上館長
- ・写真展「氷河の山とツンドラの大地～アラスカ・デナリ」、11/6-12/5、担当—村上館長
- ・ロビー展「幻氷写真展～蜃気楼ハンター星弘之の世界」、3/16-4/6、担当—佐藤トモ子学芸協力員

## &lt;特別展&gt;

<講座、観察会等>

- ・化石クリーニング体験、4/18、講師：合地学芸員、参加者 11 名
- ・史跡チャシコツ岬上遺跡見学会、4/25、講師：平河内学芸員、参加者 59 名
- ・移動展ギャラリートーク、4/28、講師：北方民族博物館、担当：横山学芸員、参加者 33 名
- ・夏の星座観察会(&博物館キッズ)、8/2、講師：合地学芸員、参加者 37 名
- ・秋の星座観察会、10/9、講師：合地学芸員、参加者 4 名
- ・地質観察会「知床半島の成り立ち」、10/23、講師：合地学芸員、参加者 15 名
- ・地質観察会(&博物館キッズ)「知床半島の成り立ちとメノウ磨き」、10/24 講師：合地学芸員、参加者 15 名
- ・農業資料等収蔵施設見学会、11/13、講師：近藤正純(協力会員)、担当：村上館長、参加者 15 名
- ・北海道の石でキーホルダーづくり、11/21、講師：合地学芸員、参加者 24 名
- ・写真展ギャラリートーク、4/28、講師：伊藤典子・能勢峰・能勢理恵、参加者 23 名
- ・化石レプリカづくり体験(&博物館キッズ)、1/16、担当：永田主任、参加者 13 名
- ・流氷観察会、2/19、講師：合地学芸員、参加者 6 名
- ・おうちでプラ合地「知床の石・いろいろ」(動画配信)、3/25～、申込者 7 名(3 月末現在)

2) 交流活動支援

- ・研究交流等で使用

3) 調査研究・研修活動支援

- ・研究活動機材購入、学会・研究会参加等
- ・アイヌ語地名から探る希少種の分布と海-川-森のつながりの変遷～絶滅危惧二枚貝カワシンジュガイを指標に～(三浦学芸員)

4) 研究図書・備品等購入支援

研究図書購入

5) 学芸協力員による活動支援

ロビー展示活動等

6) 学校教育支援事業

総合科、理科授業、社会科見学への支援など。

5. 関係団体への活動助成 はたおりの会

6. 来館者サービス 飲み物自販機の設置

7. 環境整備事業

1) 草取りボランティア、6月～10月の毎月10日 6:00～7:00

2) 館前花壇の植栽・維持、高山植物園・シヤクナゲ山等の管理支援(5-11月)、観察園・果実園・植栽樹木の管理(委託事業)

## 8. 会員拡大

- ・ 現会員総数277名(令和3年度末現在) (令和2年度末では274名)
- ・ 新規入会者、及び、新規入会者の紹介者へライブラリーシリーズ1冊贈呈
- ・ 各種講演会などにおいて、入会呼びかけとパンフレット配布各種講座受付における優先枠設定
- ・ バスツアー：新型コロナウイルス感染拡大のため中止。

## 第2号議案 令和3年度収支決算報告

## 収入の部

項目	予算額	決算額	比較	備考
会費	800,000	819,500	19,500	
販売	900,000	1,212,629	312,629	書籍、グッズ類
自販機売上収入	12,000	9,755	△ 2,245	
寄付金	50,000	46,400	△ 3,600	
助成金	3,500,000	305,567	△ 3,194,433	アイヌ語地名と生物調査事業
雑収入	10,000	2,473	△ 7,527	預金利息、通販送料
当期収入合計	5,272,000	2,396,324	△ 2,875,676	
前期繰越額	165,951	165,951	0	
合計	5,437,951	2,562,275	△ 2,875,676	

## 支出の部

項目	予算額	決算額	比較	比較	
協力会事業	出版物印刷	400,000	286,000	114,000	丘に眠るオホーツク文化
	販売物仕入	400,000	495,241	△ 95,241	書籍、グッズ仕入
	環境整備	120,000	123,586	△ 3,586	観察園整備、花の苗代他
	事務員賃金	50,000	50,000	0	ショップ事務補助
	活動団体助成	30,000	30,000	0	はたおりの会助成
	研修費	40,000	0	40,000	
	会員サービス	130,000	41,370	88,630	会員証、特典進呈書籍仕入れ
小計	1,170,000	1,026,197	143,803		
博物館支援	普及活動	40,000	63,947	△ 23,947	講座消耗品等
	交流活動	50,000	47,351	2,649	実習生宿泊費補助、スタンブラー参加費他
	学芸員調査研究	50,000	21,950	28,050	モニター機材
	海洋動物を使った学習素材製作事業	3,000,000	0	3,000,000	中止
	アイヌ語地名と生物調査事業	500,000	305,567	194,433	
	学芸員研修旅費	60,000	0	60,000	
	研究図書等	60,000	44,566	15,434	
協力員旅費	15,000	15,000	0	協力員旅費	
小計	3,775,000	498,381	3,276,619		
運営費	消耗品費	80,000	110,323	△ 30,323	展示・調査用品類
	会議費	3,000	2,747	253	
	通信費	300,000	316,819	△ 16,819	出版物送付、ウェブ料金
	慶弔費	10,000	0	10,000	
	手数料	10,000	7,055	2,945	振込手数料等
	負担金	25,000	15,000	10,000	自然大学、自販機電気代
	予備費	20,000	0	20,000	
小計	448,000	451,944	△ 3,944		
当期支出合計	5,393,000	1,976,522	3,416,478		
繰越見込み額	44,951	585,753			
当期支出合計	5,437,951	2,562,275	2,875,676		

収入合計2,562,275円 - 支出合計 1,976,522円 = 585,753円 (繰越額)

定期預金一覧（令和4年3月末現在） 金融機関：網走信用金庫斜里支店

種類	預入日	期間	金額	満期日	年度末残高
定期-1	2021.12.14	1年	1,201,623	2022.12.14	1,201,644
定期-2	2022.3.27	6ヶ月	680,901	2022.9.27	680,907
					1,882,551

協力会銀行残高（令和4年3月末現在）


銀行名	残高
網走信用金庫	277,906
北海道銀行	20,122
北洋銀行	88,297
農協	38,702
斜里第一漁協	72,676
ウトロ漁協	33,760
ゆうちょ銀行	44,290
手持ち現金（釣り銭用繰出）	10,000
合計	585,753


←本館用書籍おつり

# 令和3年度監査報告

知床博物館協力会の令和3年度収支決算について、  
経理簿・預金通帳等、会計に関する各種書類を照合の  
結果、いずれも正確であったので報告します。

令和4年6月17日

監事 遠山和雄 

監事 新藤薫 

## 第3号議案 令和4年度事業計画

## 1. 展示事業

## a) 常設展（博物館本館、記念館等）

・展示修復・改善事業：展示室のホルマリンを安全な薬品に交換、展示更新の実施

## b) ロビー展：幻氷写真展（～4/6）、北方民族博物館移動展（4/27-6/19）、学校の変遷（6/28-8/21）、はたおり作品展（10月頃）、鱧脚類展（12月頃）

## 2. 教育普及活動

## a) 博物館講座

(1) 天体関連講座（皆既月食、季節の星座、星雲星団の観察会など）

(2) 地質観察会

(2) 農業資料等収蔵施設見学会

(3) 夏休み体験講座（はたおり講座、川遊び、ガラス玉づくりなど）

(4) 博物館キッズ事業（4月募集、5～2月事業実施）

(5) ミュージアムカフェ（少人数で講師と1つのテーブルを囲む形式、随時）※当面は実施見送り

## b) 連携事業

(1) 世界遺産知床体験学習：町内中学1年生全員を対象に、遺産登録地の見学や講義によって現状と課題を伝える。（事前学習、体験学習、事後学習を実施）

(2) 学校連携事業：町内小中学校と連携して授業や体験学習

(3) 斜里高校史跡巡検学習：1年の2クラス対象。（9月）

(4) 博物館学習：児童・生徒の学習、展示見学等、一般町民団体の研修、実習

(5) 社会教育関連施設：ゆめホール知床主催の生きがい大学（斜里10回・ウトロ校1回）

(6) 初任段階教員研修（3年次研修）：未定

(7) 町民団体連携事業：葦の芸術原野祭（8月）

## c) 姉妹町友好都市交流事業

(1) 交流展示室展示物の保存・管理（刀、槍、具足など）

(2) 津軽藩士殉難慰霊祭への協力（7月16日）、ねぶた祭り協力（中止）

## d) インターネット

(1) ウェブサイトへの各種データ掲載の充実

(2) SNSの活用促進（博物館情報を発信）

## e) 国指定史跡チャシコツ岬上遺跡の保存活用計画について文化庁の認定を受ける

## 3. 調査研究事業

## a) 個別調査

(1) 博物館資料の基礎的研究（臼井学芸員）



(2) 考古学的資料を用いた生物学的研究（臼井学芸員）

(3) 石斧石材産地調査（合地学芸員）

b) 共同調査他

(1) オジロワシ繁殖状況モニタリング調査（5-7月調査、および検討会議、臼井学芸員・阿部主任）

(2) 岩尾別川オショロコマ・ヤマメ生息状況調査（臼井学芸員）

4. 資料収集保存事業

a) 資料の収集、保管、整理

b) 農業資料等収蔵庫整備事業：資料移転および収蔵施設内資料の整理

c) 古写真・古文書の整理：資料のデータベース化（村田学芸員・加賀田学芸員補・阿部主任）

d) 収蔵庫、書庫、書籍整理

e) 映像・写真資料整理と公開：資料整理とデータベース化

5. 野外観察園

a) 施設・エリアの維持管理

屋外展示資料の説明表示・誘導看板の管理・点検・整備

b) ボランティアによる造成・整備活動

(1) 早朝草取りボランティア（6-10月、月1回）：野外観察園の花壇造成、除草

(2) 博物館みどりの日：花壇整備 →6月26日に実施

(3) 施設内の樹木の枝払いなど

6. その他

a) 施設管理

(1) 本館・記念館（展示および収蔵庫内資料も含む）、歴史民俗資料館

(2) 埋文センター（収蔵庫内資料も含む）→移転作業

(3) 農業資料等収蔵施設（校舎、桜園、グラウンド、果樹）

b) 施設修繕：博物館内外の老朽化が進む施設及び設備の修繕

c) 研修

(1) 北海道博物館大会（士別市 7/14-15）

(2) 北海道博物館協会ミュージアム・マネジメント研修会

(3) 学芸職員部会研修会

d) 関係団体

斜里町郷土研究連盟、知床野鳥の会、斜里町郷土史研究会（冊子「郷土研究」の発行）、斜里天文同好会、津軽藩土殉難慰霊碑を守る会、はたおりの会、斜里川を考える会

e) 文化財保護

(1) 登録・指定文化財

・国指定史跡：チャンコツ岬上遺跡—保存活用計画の認定・アクセス道路整備、国登録文化財：越川橋梁、保存と管理

・道指定文化財：斜里朱円周堤墓群、斜里朱円周堤墓群出土品、朱円竪穴住居跡群、オシユンクシユン粗粒玄武岩、斜里海岸植物群落、監視と管理

・天然記念物の保護：天然記念物指定鳥類保護推進員との連携、事故防止対策

・町指定文化財：旧斜里神社拝殿、絵馬、歌枕額、津軽藩士死没者の過去帳、津軽藩士死没者の供養碑 2基、津軽藩士シャリ陣屋跡、津軽藩士墓所跡、運上屋（会所）跡、斜里神社石灯籠、来運 1 遺跡

(2) 埋蔵文化財

・埋蔵文化財事前協議、A・B 調査、工事立会対応、砂利採取（町内各所）など

## 第4号議案 令和4年度予算案

## 収入の部

項目	今年度予算額	前年度予算額	比較	備考
会費	800,000	800,000	0	
販売物	1,200,000	900,000	300,000	
自販機売上収入	12,000	12,000	0	
寄付金	30,000	50,000	△ 20,000	
助成金	0	3,500,000	△ 3,500,000	
雑収入	5,000	10,000	△ 5,000	預金利息、参加費
繰越金	585,753	165,951	419,802	
収入合計	2,632,753	5,437,951	△ 2,805,198	

## 支出の部

項目	今年度予算額	前年度予算額	比較	備考	
協会の事業	出版物印刷	500,000	400,000	100,000	出版物増刷など
	販売物仕入	650,000	400,000	250,000	販売物仕入れなど
	環境整備	140,000	120,000	20,000	みどりの日、観察園整備
	事務員賃金	50,000	50,000	0	販売・窓口・会員事務
	活動団体助成	30,000	30,000	0	はたおり会助成
	研修費	40,000	40,000	0	博物館大会参加費等
	会員サービス	150,000	130,000	20,000	会員証、会員ツアー等
小計	1,560,000	1,170,000	390,000		
博物館支援	普及活動	80,000	40,000	40,000	特別展・講演会・講座等支援
	交流活動	50,000	50,000	0	姉妹町交流・学術交流ほか
	学芸員等調査研究	150,000	50,000	100,000	調査研究機材など
	海生動物を使った学習 素材製作事業	0	3,000,000	△ 3,000,000	別添資料
	アイヌ語地名と生物調 査事業	0	500,000	△ 500,000	別添資料
	学芸員等研修旅費	70,000	60,000	10,000	学会など旅費
	研究図書等	70,000	60,000	10,000	
	協力員旅費	20,000	15,000	5,000	
小計	440,000	3,775,000	△ 3,335,000		
運営費	消耗品費	180,000	80,000	100,000	用紙類、事務用品、封筒ほか
	会議費	3,000	3,000	0	総会他
	通信費	350,000	300,000	50,000	会報出版物送付など
	慶弔費	10,000	10,000	0	
	手数料	10,000	10,000	0	引落とし、振替手数料
	負担金	25,000	25,000	0	ねぶた保存会ほか
	予備費	54,753	64,951	△ 10,198	
小計	632,753	492,951	139,802		
支出合計	2,632,753	5,437,951	△ 2,805,198		

第5号議案 役員改選について

資料6

役員改選(案)

役職	旧役員氏名	新役員氏名	備考
会長	門馬 憲彦	滝川 智貴	
副会長	川村 國博	川村 國博	
	三浦 詔男	三浦 詔男	
	滝川 智貴	本宮 幸恵	
理事	木村 哲明	木村 哲明	
	西岡 保	西岡 保	
	伴 信一	八鍬 義幸	
	山田 登美子	山田 登美子	
	吉田 みつ子	吉田 みつ子	
	小山田東洋士	小山田東洋士	
	寺永 君子	平田 嘉子	
	本宮 幸恵		
監事	新藤 薫	新藤 薫	
	遠山 和雄	遠山 和雄	
相談役	片桐 昌夫	片桐 昌夫	
		門馬 憲彦	
事務局長	村上 隆広	佐々木 剛志	

(役員任期 令和4年6月29日～令和6年度総会)

知床博物館協力会 学芸協力員名簿

氏名	住所	備考	
金盛 典夫	斜里町文光町	H24年度任命	
中川 元	斜里町朝日町	H24年度任命	
近藤 憲久	大空町女満別眺湖台	H26年度任命	
佐藤 トモ子	勇払郡むかわ町	H27年度任命	
村上 隆広	神奈川県相模原市	R4年度任命	

## 新型コロナウイルス感染症の知床博物館への影響について

## 1. 休館等の状況

施設	臨時休館期間		備考
	R2 年度	R3 年度	
知床博物館	4/18～5/24 (36 日間)	5/21～6/20 (31 日間)	

## 2. 来館状況

## (1) 来館者数

単位:人

年度	来館者数 (人)	前年度伸び率	備考
H30	13,098	—	
R1	10,810	△17%	
R2	5,307	△49%	
R3	5,730	+8%	

## (2) 入館料

単位:千円

		前年度伸び率
H30	1,901	—
R1	1,485	△22%
R2	704	△53%
R3	838	+19%

## 3. 知床博物館事業への影響

## (1) 授業・講座・イベント等の中止、延期

年月	項目
令和3年5月	博物館キッズ第1回「斜里の歴史を見に行こう」、博物館講座「皆既月食を見よう!」中止
5月	知床学・羅臼高校授業「知床半島の形成～氷河期」、延期して8月に実施
5月	世界自然遺産学習、延期して9月に実施
6月	第1回遺跡調査活用検討委員会、延期して8月に実施
9月	博物館学芸員実習、延期して10月に実施
令和4年1月	博物館カフェ・アイヌ語地名から探る絶滅危惧種カワシンジュガイの棲む川
1月	講演会「野生動物とつきあうには—世界遺産知床からのメッセージ」(恵庭市立博物館主催)→中止

(2) 研修会、学会の中止、又はオンラインでの実施に変更

年月	項目
令和4年2月	北海道東海大学実習(野生動物関係)オンライン実施
令和4年2月	日露隣接地域生態系保全協力プログラム推進会議 オンライン実施

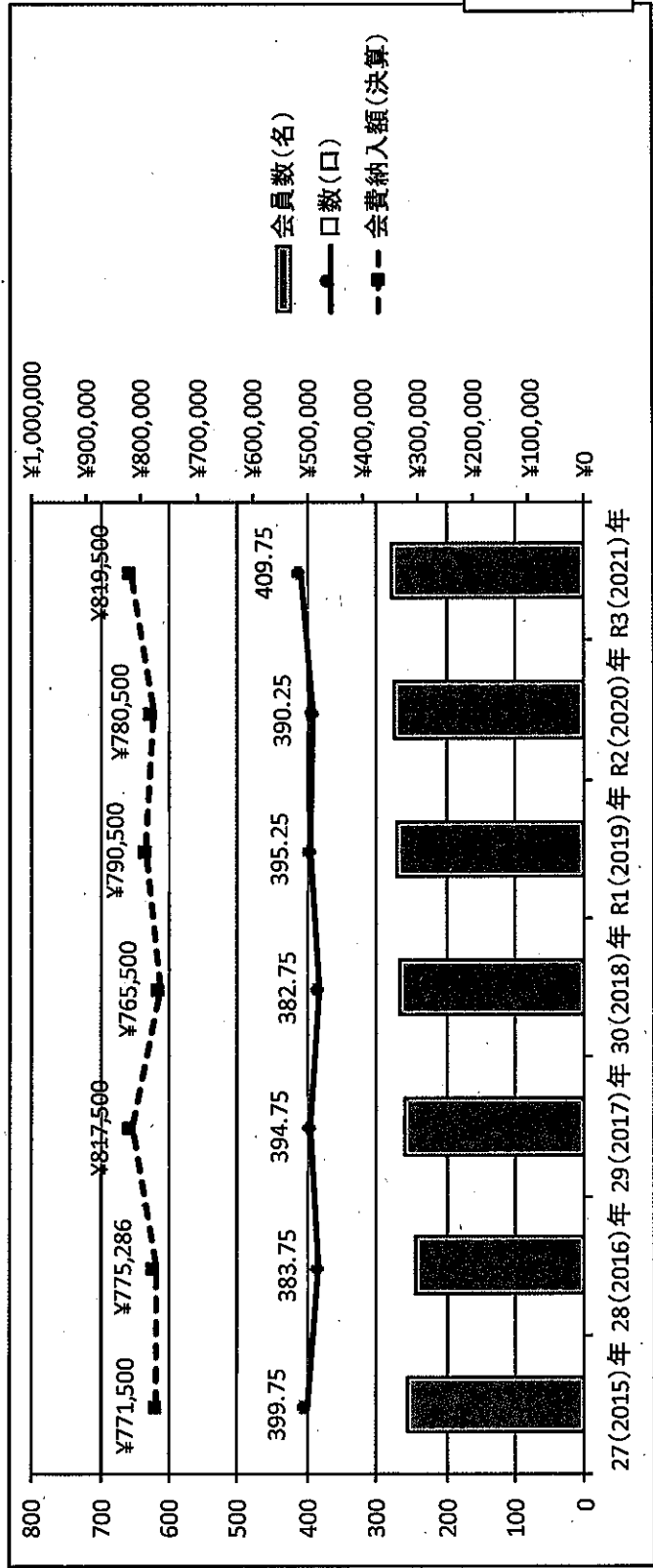
4. コロナ禍において工夫して実施した主な事業

年月日	事業の概要
令和3年4月28日～ 6月6日	道立北方民族博物館移動展「北方民族の釣針」 →北方民族博物館のコロナ対策基準の従って実施
6月	動画配信「知博うごく生き物ずかん」 →博物館職員が撮影した生き物映像をウェブで観れるようコロナ対策として実施
8月1日～ 8月15日	博物館クイズラリー →参加者と職員の接触を最小限に抑え実施

# 知床博物館協力会 会員数の推移(平成27～令和3年度)

	27(2015)年	28(2016)年	29(2017)年	30(2018)年	R1(2019)年	R2(2020)年	R3(2021)年
会員数(名)	257	246	258	268	271	274	277
口数(口)	399.75	383.75	394.75	382.75	395.25	390.25	409.75
全費納入額(決算)	¥771,500	¥775,286	¥817,500	¥765,500	¥790,500	¥780,500	¥819,500

※斜里町金融協会の3.75口





## 竹富町・弘前市との交流を進める会会則

### (目的)

第1条 この会は、昭和48年1月10日「日本列島の最南端の七色に輝くサンゴ礁、熱帯性原始林等に囲まれた西表国立公園をかかえる沖縄県竹富町」と「原始性豊かな知床国立公園をかかえる斜里町」が自然環境を保全し、自然保護の高揚を目指して姉妹町を盟約。また、昭和58年2月12日遠く文化4年(1807年)津軽藩士北方警備の縁に結ばれた青森県弘前市と「自然環境を保護し、文化遺産を永く後世に伝える共通の課題に努力することを目指して」友好都市提携を盟約したことの真の意義を理解し、两市町間の住民がこうした絆を大切にして、更に心の触れ合いを緊密にし、お互いに地域の繁栄を図ることを強く希望し、各分野の交流を通じて一層の理解と友情を深め、共に発展することを念願し、より広く民間団体等による交流を進めることを目的とします。

### (名称)

第2条 この会の名称は、「竹富町・弘前市との交流を進める会」(略称「進める会」と)します。

### (事務局)

第3条 この会の事務局は、斜里町役場総務部企画総務課内におきます。

### (組織)

第4条 この会は、斜里町内の各種団体でこの会の目的に賛同する団体をもって組織します。

### (役員)

第5条 この会に、次の役員をおきます。

会長 1名  
副会長 3名以内  
理事 7名  
監事 2名  
事務局長 1名

- 2 会長及び副会長は、理事会において選出するものとします。
- 3 理事及び監事は、総会において選出するものとします。
- 4 事務局長は、企画総務課長がその任にあたるものとします。
- 5 役員任期は2年間とします。ただし、再任は妨げないものとします。

(役員の仕事)

第6条 役員の仕事は次のとおりとします。

- (1) 会長は、この会の会務を総括し、この会を代表します。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは会長の仕事を代行します。
- (3) 理事は、この会の運営及び活動に関する事項について検討協議し、処理にあたります。また、この会の活動を積極的に進めるための事業計画の企画立案を行います。
- (4) 監事は、この会の会計を監査します。
- (5) 事務局長は、会長の命を受けて、この会の事務を掌握します。

(会議)

第7条 この会の会議は、総会、理事会とします。

- 2 会議は、年1回召集するほか、必要に応じて会長が召集することができます。
- 3 会長は、この会の議長となります。

(事業)

第8条 この会の事業は、目的とする各種団体間の連絡調整を密にし、次の事業を行います。

- (1) 各分野の交流を深めるための情報及び資料の収集並びに意見交換を行います。
- (2) 民間団体における交流を進めるための連絡調整および資料等の提示を行います。
- (3) 行政面における交流促進を図るための意見の具申を行い、併せて積極的な協力と支援を行い、行政と民間による交流を進めます。
- (4) その他この会の目的に沿った必要と認められる事業を積極的に行います。

(補足)

第9条 この会の会則に規定のない事項は、必要に応じて理事会で検討協議し、総会に諮って決めます。

附 則

この会の会則は、昭和58年7月8日から施行する。

附 則

この会則は、平成14年7月13日から施行する。

附 則

この会則は、令和元年6月19日から施行する。

## 令和4年度 竹富町・弘前市との交流を進める会団体名簿

所 属 団 体	職	氏 名	備考
津軽藩士殉難慰霊碑を守る会	会長	村田 良介	
友好都市弘前ねぶた斜里保存会	会長	菊池 孝司	
斜里町青森県人会会長	会長	櫻庭 武弘	
知床斜里町観光協会	会長	野尻 勝規	(知床斜里町観光協会)
斜里町商工会	会長	土橋 利文	(斜里町商工会)
斜里町商工会青年部	部長	澤田 正弘	(斜里町商工会)
斜里町商工会女性部	部長	武藤 香苗	(斜里町商工会)
斜里第一漁業協同組合	組合長	馬場 浩一	(斜里第一漁組)
斜里第一漁業協同組合青年部	部長	田原 翔太	(斜里第一漁組)
ウトロ漁業協同組合	組合長	深山 和彦	(ウトロ漁組)
ウトロ漁業協同組合青年部	部長	白幡 伴幸	(ウトロ漁組)
しれとこ斜里農業協同組合	組合長	平田 隆雄	(斜里町農協)
しれとこ斜里農業協同組合青年部	部長	公平 哲也	(斜里町農協)
斜里町自治会連合会	会長	横田 章	
斜里町自治会連合会児童福祉部	部長	門間 哲也	
斜里町老人クラブ連合会	会長	椿原 祥輔	
斜里青年会議所	理事長	大槻 英人	(斜里青年会議所)
斜里町文化連盟	会長	三浦 敬一	
斜里町スポーツ協会	会長	須田 修一郎	(海洋センター内)
斜里町校長会	会長	河原 賢	(斜里小学校内)
斜里町PTA連合会	会長	松本 寛	
斜里ロータリークラブ	会長	野尻 勝規	
斜里町立図書館友の会	会長	渡辺 悦子	
斜里町立博物館協力会	会長	門馬 恵彦	
日照寺		合瀬 豊永	
禪龍寺		門田 道致	

## 斜里町立知床博物館協力会会則

### (名 称)

第1条 本会は、斜里町立知床博物館協力会「以下（協力会）という」と称し、事務局を（斜里町本町49番地）知床博物館内に置く。

### (目 的)

第2条 協力会は、博物館の行う事業及び活動に対し積極的な支援をすることを主たる目的とする。

### (事 業)

第3条 協力会は、前条の目的を遂行するために次の事業を行う。

1. 博物館が直接行うことの出来ない各種事業の企画並びに実践活動。
2. 博物館活動の支援及び共催事業
3. その他協力会が必要と認める事業に対しての支援活動。

### (構 成)

第4条 協力会会員は、会の目的と事業に賛同する個人及び団体で構成する。

### (役員等)

第5条 協力会に次の役員及び学芸協力員を置く。

#### 1. 役員

会 長 1名 本会を代表し、会務を総括する。

副会長 3名 会長を補佐し会長に事故ある時はその職務を代理する。

理 事 若干名 会務を計画し総会承認業務の執行に当る。

監 事 2名 事業、会計を監査する。

相談役 若干名 本会に必要な運営事項等について相談に応じる。

事務局長 1名 会務を処理する。

#### 2. 学芸協力員

博物館の学芸活動を専門的立場から支援する。

3. 役員は総会で選任する。

4. 事務局長、学芸協力員は会長が任命する。

(役員任期)

第6条 役員任期は2年とし、定期総会から定期総会までとする。ただし、再任は妨げない。

(会議)

第7条 協力会の会議は役員会及び総会とする。

1. 役員会は必要の都度開催し、会務の企画と執行に当る。この会は第5条の役員（必要ある場合は学芸協力員を含む）で構成する。
2. 総会は、毎年度当初に開催し予算、決算、事業計画、事業報告、役員選出、会則改正などを決定する。

(会計)

第8条 協力会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

1. 経費は、会費、事業収入、寄附金等で賄う。
2. 会費は1口2,000円（年額）で口数は随意とする。ただし会員が年度途中で退会しても会費の払い戻しはしない。

(その他)

第9条 協力会の会員には次の特典が与えられる。

1. 会員証提示による博物館常設展の無料観覧。
2. 協力会発行のニュースレター、新刊行物の送付
3. 博物館及び協力会事業の開催案内

第10条 その他、協力会の運営に必要な事項は役員会で別に定める。

附 則

この会則は昭和54年11月6日から施行する。

この会則は昭和56年8月10日から施行する。

この会則は平成6年6月7日から施行する。

この会則は平成24年5月10日から施行する。

この会則は令和3年4月28日から施行する。